

2021年5月17日

関係各位

本学における新型コロナウイルス感染者について

中部学院大学
学長 古田 善伯
中部学院大学短期大学部
学長 片桐 多恵子

既報の通り、2021年5月11日～5月14日にかけて新型コロナウイルス感染症の感染者が複数名、確認されております。岐阜県は、その内、本学硬式野球部の寮を中心とした感染状況をクラスターとして認定しています。

下記では5月15日以降の本学学生・教職員の新型コロナウイルス感染症の陽性者数等をお知らせいたします。

1. 経過（5月15日以降）

◆野球部の寮を中心としたクラスターの状況

[中部学院大学]	学生 15名	(2021年5月16日夜間)
[大学事務局]	職員 1名	(2021年5月16日夜間)
[中部学院大学短期大学部]	該当なし	

◆その他

[中部学院大学]	学生 1名	(2021年5月16日)
[中部学院大学短期大学部]	該当なし	

※：上記の陽性者に対しては濃厚接触者の有無等、管轄保健所が必要な措置を実施しています。

2. 学内対応等(5月17日以降)

- ①キャンパス内への学生・学外者の立入を禁止します。
- ②「対面授業」は行わず、全ての授業を「特別授業(遠隔等)」とします。
- ③全ての部活動・サークル活動を原則、禁止します。
- ④今後も保健所等、関係機関と連携を取り、感染拡大防止のための措置を最大限に講じます。

本学では、「陽性」判定となった関係者の所属学部等の詳細は公表していません。

皆さまにおかれましては、感染した学生・ご家族の人権を尊重し、個人情報保護に関して、十分なご理解とご配慮をお願いいたします。